



府中町家庭教育支援チーム

「くすのき」



府中町子育て

「地域全体で

子育て・親育ち応援!!」

～地元を愛し、お互いに元気になろう～

府中町家庭教育支援
チーム「くすのき」って?

子育て・親育ちを応援しています!

子供が自立した大人に成長できるように、また、保護者が子育ての不安や悩みをかかえたまま孤立することがないように、地域・学校・行政と連携をとって、子供の育ちや子育てを見守っていけるよう広島県教育委員会が開発した「『親の力』をまなびあう学習プログラム」ファシリテーター養成講座修了者で構成されたチームです。

チーム・活動の体制

活動開始年月：平成24年（2012年）4月

活動拠点：広島県安芸郡府中町

活動範囲：町内全域（人口約5万1千人）、近隣市町

◇チームの構成メンバー：181名

（教育委員・主任児童委員・人権擁護委員・社会教育委員・元教員
PTA役員・放課後子供教室ボランティア・保育士・子育て経験者 等）

◇連携機関等：行政担当課、学校、保育園、幼稚園 等

活動の対象

- 妊婦とその家族、乳幼児や親
- 小中学生や高校生、卒業生や子供を持つ保護者やその家族及び地域の人

活動場所

- 幼稚園・保育所・認定こども園
小学校・中学校・高等学校
社会教育施設・福祉施設
児童センター・保健センター等

アピールポイント！！(特色のある取組)

チームパンフレットの作成・配布

マグネットシートの作成・配布



チームやその活動内容を紹介したパンフレットを作成し、乳幼児健診などで配布し、周知を図っています。

地元球団とコラボした印象に残るデザインのマグネットシート。

『乳幼児期』『学童期』『思春期』の3タイプを乳幼児健診や入学式等で配布し、家庭教育の啓発を行っています。

その他の活動内容



① 学びの場の提供

「親の力」を学びあう学習プログラムを使って、町内全小学校をはじめ、保育園・幼稚園・公民館・子育て支援事業などで、子育てについて交流しながら学びあう参加型の学習プログラムを行っています。



② しゃべり場

クラフト講座やカラーセラピーなどを取り入れ、様々なスタイルで保護者どうしの繋がりづくりやリフレッシュのための「しゃべり場」を開催しています。幼児を持つ保護者のための託児付き講座や、小・中学校では、CSと連携し、月1回の定期開催や参観日に合わせた「しゃべり場」も開催しています。



③ 不登校支援生徒への支援

月に1回 親子で参加できる「カフェくすのき」を開催しています。また「親の会」や「講演会」も開催しています。昨年度からは、小中学校を訪問し、学校・チーム・教育委員会の意見交流会を実施し、学校の様子や困りごとなどの情報提供を受けることで、連携を深めています。



④ 子育てひろばの見守り

9カ月健診の見守りなど福祉部局とも連携しています。

⑤ 広報活動

パンフレットやチラシ、地域課題に対応したオリジナル教材も作成しています。

⑥ 託児

少し子供と離れてゆっくりと…親の学びを応援しています。

成果と今後の展望

これまでの活動を通じて、親プロ講座参加者をはじめとする活動参加者から「子育ての参考になった」や、「親同士のつながりができたことで安心感が得られた」との声が多くあり、確実に家庭教育の充実につながっていると実感しています。

今後の展望として、妊婦や産婦から小中学生、高校生、その保護者や卒業生に至るまで支援の輪を広げていきたいです。また、本当に支援が必要な家庭や支援を求めている人にサポートが行き届くよう、関係機関との連携を継続していきます。加えて、家庭教育支援チームの組織体制の強化(人材の育成や養成)を引き続き行うことで家庭教育支援の充実を図っていきます。